



私たち、尼崎ラグビースクールは平和を願う
この活動に賛同し、義援金を募集します。

義援金受付日：2022年5月29日（日曜日）に取りまとめます。

皆様からお預かりした義援金は、責任をもってスクールで一括し、
「公益財団法人 日本スポーツ協会（裏面参照）」に振り込みますので
5月29日の練習前もしくは練習終了時までに、義援金箱へお入れください。

（当日都合の悪い方は、ヘッドコーチにお預けください）

皆様のご理解とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

*別紙にもありますように、領収書・受領書などの発行は出来かねますのでご了承ください。

PEACE!!!

ウクライナ
義援金募集

令和4年4月22日
～7月29日

私たちは、スポーツを安心して楽しめる世界を望みます。

ウクライナに平和が訪れ、スポーツのある日常に早く戻るよう、
今できることを少しでも。



今ウクライナでは、尊い命が日々失われています。
戦闘に加わっていない老人、女性、子供などの一般市民が、望まない死に直面しています。

この争いさえなければ、
日々スポーツを楽しみ、気持ちの良い時間を過ごしていたかもしれません。

この争いさえなければ、
子供の無邪気な笑顔と微笑ましく見守る家族、和気あいあいに勝負を楽しむ若者、健康づくりの散歩や
旅に興じるシニア、そんなスポーツと共にある平和な日常が今でも見られたことでしょう。

そしてなによりも、
この争いさえなければ、多くの人々の命が奪われることは決してなかった。

武力を持たない市民が犠牲になることを誰も望んでいません。
子供が、状況も理解できず恐怖におののきながら息絶えることなど誰も望んでいません。

私たちスポーツ界は、平和な日常を望んでいます。
スポーツを安心して安全に楽しめる世界を望んでいます。

ウクライナに、平和な日々が訪れ、一刻も早く心からスポーツを楽しめる環境が戻るように、
今できることを少しでも行いたい。

これらの想いから、スポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金を募ります。

JSPA（公益財団法人日本スポーツ協会）ホームページより

ウクライナへの義援募金について（お願い）

平素から我が国スポーツの普及、推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ウクライナでは、2022年2月に始まったロシアからの軍事行動により、子どもや民間人を含めた多くの犠牲者が出ており、1,000万人以上の国民が避難を強いられている状況にあることは、報道等でご承知のことと存じます。

私たち、我が国のスポーツの統括団体としては、ウクライナ国民のスポーツ活動が1日でも早く再開できるよう、ウクライナの避難民の支援並びに本土復興のための支援を行いたいと考えております。

つきましては、スポーツの統括団体が一致協力して、加盟団体並びにその関係諸団体はもとより、アスリート、スポーツ愛好者、スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等、スポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金を募集することといたしました。

お寄せいただきました義援募金につきましては、日本スポーツ協会が取りまとめ、特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会（日本における国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の公式支援窓口）に寄付いたします。

ご賛同いただける場合には、下記指定口座へのお振込みをお願いいたします。
何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

公益財団法人日本スポーツ協会
会長 伊藤雅俊

公益財団法人日本オリンピック委員会
会長 山下泰裕

公益財団法人日本バラスポーツ協会
会長 森和之

記

1. 振込先

三菱 UFJ 銀行 渋谷支店

普通預金 1780323

公益財団法人日本スポーツ協会（コウエキザイダンホウジンニホンスポーツキョウカイ）

*振込手数料はご負担ください。

2. 取扱期間

令和4年4月22日（金）～7月29日（金）

3. 領収書について

義援募金は、日本スポーツ協会を通じて、特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会に寄付するものであり、領収書・受領書の発行はできかねますので、ご了承ください。

4. お問い合わせ先

公益財団法人日本スポーツ協会 財務部財務会計課

E-mail : zaimugienkin@japan-sports.or.jp